

# 足立区議会だより

No.55

足立区議会事務局 ☎ (882) 1111



千住あずま児童館のお化け大会

## 昭和54年度補正予算など決まる

### 第2回 定例会

昭和54年第  
2回足立区議  
会定例会は6  
月21日から7  
月6日まで16  
日の会期で開  
かれました。  
この定例会

では、昭和54年度東京都足立区一般会計補正予算(第1号)を初めとする区長提議案38件、区民からの請願、陳情が審議されました。

#### 第1日(6月21日)

区長のあいさつのと監査委員鈴木又右衛門氏から昭和53年度定期監査の結果について報告がありました。

つづいて4名の議員が質問を行いました。

#### 第2日(6月22日)

前日に続き6議員が質問を行ったのち、区長提議案および請願、陳情が各所管委員会に付託されました。

#### 第3日(7月6日)

休会中、各委員会で審査されていた区長提議案38件が採決されすべて審査結果どおり可決しました。

また区民から提出された請願、陳情は、8ページのとおり決定しました。



# 第二回 区長のあいさつ

——要旨——

本日、昭和54年第2回足立区議会定例会を、ご招集中上げましたところ議員各位にはきわめてご多忙の折にもかかわらず、ご参集下さいましてまことにありがとうございます。厚くお礼を申し上げます。

今回提案いたしますのは、一般会計補正予算ほか37議案であります。議案の説明の前に今回の一般会計補正予算編成の考え方を申し上げます。私は第1回区議会定例会において、54年度当初予算は統一地方選挙があるので義務的経費と緊急度の高い計画事業を計上する「準骨格予算」として編成し、その後の補正で肉づけをしていくことを申し上げました。

今回の補正予算はこの基本的な考えから編成してまいりました。しかし予算編成の前提になる都の財政状況をみると53年度予算も大幅な赤字を出し、その手当のために54年度からの繰上充用を余儀なくされるなどきわめて厳しいものとなっております。特別区に対する財政措置についても今後に具体化されるものを多く残しておきます。したがって今度の補正予算は、都の財政状況及び6月補正予算の動きをみながら現時点で財源の見込みうる限度で肉づけをいたしたものであります。

次に補正予算案の内容ですが、今回の

補正額は23億1千53万1千円でこれにより予算総額は80億3千165万8千円となり前年度の最終予算額と比較いたしますと3億7千899万2千円少なくなっております。補正計上した主な事務事業でありませんが総務費では、区のお知らせの充実のための経費と第12出張所、東和センター(仮称)建設にかかる設計委託料などを計上いたしました。

民生費につきましては、懸案になってきた軽費老人ホーム「しまね園」が細部の事務的折衝がまとまりこの8月1日に東京都から区へ移管されますのでその管理運営に伴う経費が主なものであります。またかねて議会から要望のありました私立保育園に対する助成措置として、園児一人当り月額200円の施設振興費を計上いたしました。さらに西新井七丁目児童館老人館(仮称)建設に伴う設計委託料を計上いたしました。

産業経済費では、昨年末に大規模小売店舗法の改正があり、法対象の小売店の出店について区市町村長の意見具申が新しく認められましたので意見具申の前提となる商業環境調査の経費を計上いたしました。なお産業経済費全体として200万円の減額となっておりますが、これは公衆浴場組合事業助成を環境衛生費に組み替えたためです。環境衛生費では都の第

2次震災予防計画に基づく地域防災行政無線網の整備であります。これは災害時に正確な情報を伝えるため区内94カ所に拡声器を設置するものであります。その他公害対策として区内一級河川の魚類生息実態調査、交通安全区民大会さらに公衆浴場を区民の公衆衛生対策として育成するための経費を計上いたしました。

土木費は、補正額12億3千900万円で今回の補正予算総額の50%以上を占めており道路新設改良、維持修繕、公共溝渠改良、公園新設改良等各般にわたって補正をいたしました。それ以外に都市計画法による用途地域の見直しの方針が都で決定されましたのでその経費を計上しております。

教育費では、教職員の健康診断、小中学校のガス暖房設備設置、千寿第8小学校体育館の建設、上総養護学園改築の設計委託、国際児童年記念事業費等であります。さらに幼稚園就園奨励費の国基準の改訂がありましたのでその増額分を

写真説明  
子どもはお化けが大好きです。? そのようなわけで、夏休み中に各児童館でお化け大会が開かれています。(千住あずま児童館)千住東2-21-18にて)

計上いたしました。 今回の補正の財源であります、繰入金7億4千900万円、国庫支出金1億6千万円、特別区債6億1千500万円、繰入金7億円が主なるものであります。

次に債務負担行為であります。これは山中湖林間学園敷地賃貸契約の更新のため必要とするものであります。特別区債の補正は公園造成債の追加と区民施設建設、排水場建設、小中学校校舎建設などの起債借入限度額の増額変更であります。これにより昭和五十四年度末における特別区債の現在高見込額は24億3千600万円となります。

なお今回の補正により歳出における性質別経費の構成比は人件費28・3%、投資的経費18・1%、公債費3・5%、扶助費26・8%、その他行政費23・3%となります。

## 可決した主な議案

昭和54年度東京都足立区一般会計補正予算(第1号)

23億1千53万1千円を増額補正するもので当初予算からの合計は80億3千165万8千円になります。(別図) 東京都足立区軽費老人ホーム条例

東京都からの事務事業移管により軽費老人ホームを設置、管理するものです。

契約 約 議 案  
第2回定例会で可決した契約議案を①契約金額②契約の相手方③工期に分けて紹介します。契約方法は指名競争入札です。  
東京都足立区中央本町三丁目センター(仮称)新築工事請負契約



意見のわかれた議案など

議案など	会派名	結果
東京都足立区監査委員選任の同意について(白石恭三氏)	自民党	○
議員の地方都市議会運営調査について	公明党	○
	共産党	×
	新政クラブ	○
	社会党	×
	民声クラブ	×
	結果	○

注 ○賛成 ×反対

- ①6億4千200万円②鹿島・森川建設共同企業体③契約締結の日の翌日から350日間
- 東京都足立区中央本町三丁目センター(仮称)新築電気設備工事請負契約
- ①1億4千300万円②旭日・東建設共同企業体③契約締結の日の翌日から40日間
- 東京都足立区中央本町三丁目センター(仮称)新築機械設備工事請負契約
- ①1億5千100万円②三建・関冷建設共同企業体③契約締結の日の翌日から40日間
- 東京都足立区立梅島児童館・老人館(仮称)新築工事請負契約
- ①1億4千650万円②株式会社竹内工務店
- ③契約締結の日の翌日から195日間
- 東京都足立区立江北二丁目児童館・老人館(仮称)新築工事請負契約
- ①1億930万円②堀真建設株式会社③契約締結の日の翌日から昭和55年2月29日まで

- ③契約締結の日の翌日から昭和55年3月31日まで
- (仮称)古千谷橋排水場(二期機械・電気)新設工事請負契約
- ①3億3千500万円②株式会社日立製作所
- ③契約締結の日の翌日から昭和55年8月



監査委員選任同意の起立採決

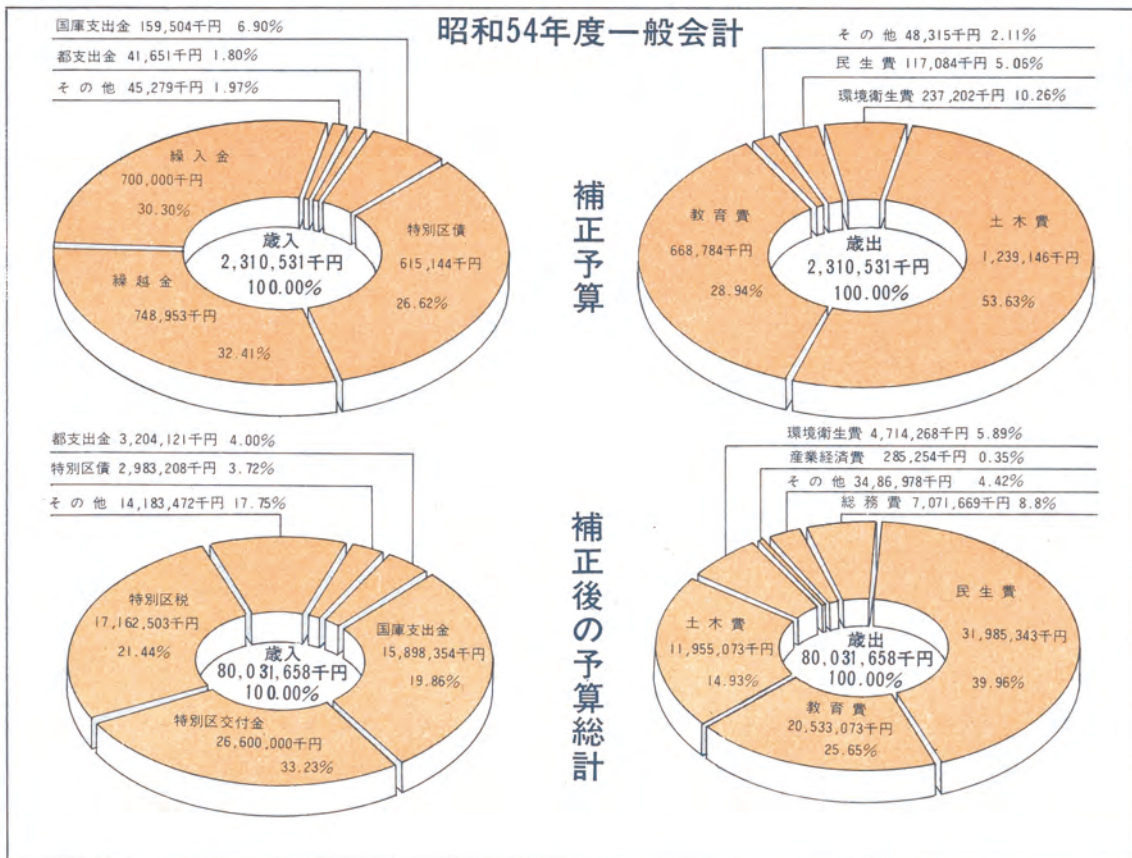
- ①9千100万円②伊藤組土建株式会社③契約締結の日の翌日から昭和55年3月31日まで
- 足立区梅島一丁目・二丁目付近下水道枝線その二工事請負契約
- ①1億4千800万円②大都工業株式会社③契約締結の日の翌日から昭和55年3月31日まで
- 足立区弘道二丁目・西綾瀬三丁目付近下水道枝線工事請負契約
- ①1億4千4万円②金澤建設株式会社③契

- 31日まで
- 水路改修工事請負契約
- ①1億1千250万円②内田建設株式会社③契約締結の日の翌日から210日間
- 足立区足立一丁目・三丁目付近下水道枝線その二工事請負契約
- ①3億4千500万円②大昌建設株式会社③契約締結の日の翌日から昭和55年3月31日まで
- 足立区梅田三丁目付近下水道枝線工事請負契約
- ①1億100万円②堀真建設株式会社③契約締結の日の翌日から昭和55年3月31日まで
- 足立区梅田五丁目付近下水道枝線その四工事請負契約
- ①1億200万円②株式会社竹内工務店③契約締結の日の翌日から昭和55年3月31日まで

- ①1億1千200万円②株式会社三浦工務店
- ③契約締結の日の翌日から昭和55年3月25日まで
- 東京都足立区立第十四中学校体育館改築工事請負契約
- ①1億400万円②株式会社小林工務店③契約締結の日の翌日から昭和55年2月20日まで
- 東京都足立区立第十六中学校体育館その他改築工事請負契約
- ①2億5千800万円②則本建設株式会社③契約締結の日の翌日から昭和55年3月25日まで

- 約締結の日の翌日から昭和55年3月31日まで
- 足立区西綾瀬二丁目・三丁目付近下水道枝線工事請負契約
- ①1億2千700万円②和賀工業株式会社③契約締結の日の翌日から昭和55年3月31日まで
- 足立区西綾瀬三丁目・四丁目付近下水道枝線工事請負契約
- ①2億円②足立建設工業株式会社③契約締結の日の翌日から昭和55年3月31日まで
- 東京都足立区立第十一中学校校舎その他改築工事請負契約
- ①3億9千800万円②金澤建設株式会社③契約締結の日の翌日から昭和55年3月25日まで
- 東京都足立区立第十二中学校増築工事請負契約





下水道施設は都市の基盤施設として非常に大切なものです。当区にとって下水道は単にし尿の処理といった保健衛生面や工場・家庭排水から河川の水質を保全するといった目的のほかには水害の防止、内水の排除といった大きな目的をもっています。

東京23区の下水道普及率は70%に達していますが、足立、葛飾、江戸川3区の普及率は、今年4月現在で足立区は19%、葛飾区18%、江戸川区18%となっており、100%の普及率のところは新宿区、

## 昭和60年、普及率100%をめざして —— 近く3区下水道大会を開く ——

文京区、台東区、荒川区、豊島区です。下水道の普及がすすまないのはいろいろな原因がありますが、もっとも大きなものは土地の入手難にあるといえます。

足立区の中をみてみますと道路の狭い部分が多いので、下水管を埋める場合道路沿いに工事に必要な土地を確保しなければなりません。また下水道は幹線が入りませんと枝線工事に入ることができません。それは幹線の位置が決まらないと枝線の勾配をどのくらいにするかなどの関係があるからです。

東京都足立区立蒲原中学校増築工事請負契約

①1億3千万円②株式会社相沢工務店③契約締結の日の翌日から昭和55年3月10日まで

東京都足立区立青井中学校増築工事請負契約

①9千350万円②小勝工務店株式会社③契約締結の日の翌日から昭和55年2月25日まで

負担付き贈与にかかる財産の受入れについて

東京都から事務事業移管に伴い軽費老人ホーム施設の用に供する財産の贈与を受入れました。

東京都足立区しまね園用土地及び建物

島根二丁目1千307番1

特別区道路線の認定について

江北二丁目地内	延長211・84m
青井六丁目地内	延長153・28m
中央本町三丁目地内	延長190・26m
湖北土地地区画整理施行区域内(2件)	
延長2千690・21m、530・84m、花畑東部区画整理施行区域内(2件)	延長1千544・96m、366・74m
保塚町地内	延長118・68m

区有通路路線の設置

梅田三丁目地内	延長40・19m
足立区伊興町前沼地内	延長106・31m



下水道事業は東京都の事業としてすすめられていますが、その整備の緊急性から枝線敷設については、都の委託をうけ区も一部を受けもっており、積極的に事業をすすめております。

区議会といたしましては下水道事業に積極的に取り組み協力活動を行っております。

本年は9月ごろに足立区、葛飾区、江戸川区の3区が集まりお互いに手を携えて国や東京都に対し財源などを要請するための3区下水道事業促進連盟総決起大会を開きます。そのため7月25日に理事



会が開かれました。今年も大会には多数の議員および住民代表が参加して事業の促進を訴えます。

## 代表質問

### 自由民主党

最重点施策は何か

【問】区長は公約として五大政策をあげているがこれから4か年の施政における最重点事業は何か。

【答】下水道普及など生活環境の整備、福祉関係のどうしてもやらなければならぬもの、災害対策など緊急度の高いもの、区民生活に密着したものを優先する。基本計画について問う

【問】①基本計画はいつ頃完成するのか。②原案作成段階で議会の意向はどう聴くのか。③実施されるのは全体の何%か。④54年の見こみは。⑤第7ブロックセンタ

ー計画はなぜ遅れるのか。

【答】①本年12月頃完成の予定である。②原案を作成した段階で議会に報告し、ご意見、質疑を十分聴き立派にしたい。

③53年度94・7%、54年度は6月補正予算を含め98・4%である。④第7ブロックセンター計画の遅れは地域に障害が起き見送った。次回補正予算に計上したい。用地取得に際し、最適地を選べ

【問】施設建設について場所の選定は重要だがどのような方法で選定するのか。先行取得する場合、使用目的を変更できる条件で用地を取得すべきではないか。

【答】用地取得については、十分広く眼をひらきあらゆる方面から物色し協力いただいで住民の期待にそうよう一層努力したい。使用目的の変更については補助金、起債など財源の関係で思うようにな

らないので苦慮している。

用途地域の適切な見直しを行え

【問】用途地域を全区的に再検討する考えはあるか。住宅専用地域の中にある小零細企業のうち公害の少ない工場は住工混在を認める方向で検討すべきと思うが。



【答】都区で案をつくる過程で各地に十分関心をもって真剣にみてもらい後に問題の起こらぬ地域指定にした。住宅専用地域での住工混在については残念ながら賛成できない。

区内地下鉄の拡充をはかれ

【問】地下鉄7号線、8号線、千代田線延伸の運動の進め方、方法について問う。

【答】7号線については今議会が終わったら運輸大臣に陳情に行きたい。8号線は亀有までの建設は確実に進んでいくが亀有以北への延伸の運動を埼玉県と協力して進めていきたい。千代田線北綾瀬以北への延伸についても埼玉県と協力して運動に乗り出そうと考えているので議会にも協力をお願いしたい。

官地と民地の境界査定について問う

【問】道路、水路等で民地との境界が決定しないために工事ができない場所があると聞くがどのくらいあるのか。査定方

法に問題はないのか。境界がきまらない場合、最終的にどうするのか。

【答】53年現在で24か所ある。査定について地主の主張、公簿とのくい違いが論議となるのであり難かしい面もあるが双方、えい知を出して時間をかけても円満解決をはかりたい。

過密校を解消せよ

【問】舎人小学校の過密解消のために早急に用地を取得しなければならぬが見通しはどうか。

【答】適地がなく、都住建設予定地の代替を都と交渉している。どうしてもがまんでできない状態になれば地元協力を得てプレハブ建設、空地借用等によりし

きながら強く折衝を続けていく。

区民自治財団をつくれ

【問】町会自治会によっては集会施設がないところも多い。区政執行にかかわる町会の役割の大きさを考えるとき地域の自治活動の拠点としての会館建設が必要であり、それを保証



するため区民自治財団をつくって住民自治活動のより一層の発展をはかれ。

【答】集会施設のない町内会については十分研究し要望等満していき、土地があれば施設建設もやりたい。自治財団設立



運営については、経費負担も相当かかると思われる。川崎市の実例など十分調査し、報告しよりよい方向で進めたい。

**施設管理の効率化をはかれ**

【問】財政硬直化打開と区民の自治意識向上を図るため施設の管理運営を民間委託する考えはないか。

公立保育園の今後の設置計画と管理は。また公設民営化を検討したか。幼保一元化についてはどうか。



【答】財政が硬直化して以来検討してきたができるものについてはできるだけ委託していく方針としたい。公立保育園は54年度2園、55年度4園の計画がある。管理運営はできるだけの効率化をはかりたい。公設民営については十分検討して当区にあう方式でやりたい。幼保一元化については幼稚園協会、知識経験者と十分話してあつていきたい。

**公 明 党**

区財政確立方策と施策の優先順を問う

【問】選挙公約の実行や基本構想の実施は財政の確立が先決だが、方策はあるのか。また厳しい経済情勢下で区政執行の優先順位をどう選択するのか。

【答】財政調整その他の中で自主財源の努力をし、人件費などをふくめた内部努力で減量政策をやり、与えられた中で効果をあげたい。順位は公約や計画にあるもの、生活に密着した緊急性の順である。

【問】都立総合病院の誘致に努力するとともに答えられているが、区長は都にどのように要望したか。最近医療法人「徳洲会」が話題になっているが、もし病院建設で協力を求められたらどうするのか。

【答】総合病院の誘致は、議会、医師会の力を借り都に要望していきたい。徳洲会は魅力ある経営だと思いが、医師会、区議会と協議のうえ判断したい。

消費者行政充実と保健所に喫煙場所を

【問】現在の消費者センターは交通の便も悪い。駅近くに移動させ、移動消費者相談車を走らせよ。また保健所などに喫煙コーナーを設置すべきではないか。

【答】たしかに、消費者センターは不便と思う。基本計画の中で検討する。相談車は効果があるが、すぐにはむずかしい。喫煙コーナーは早急に作るようにしたい。

合成洗剤追放に努力せよ。

【問】合成洗剤の有害性は明らかであり、区が使わない、買わない、贈らない運動を図り、区の施設では粉せっけんを率先して使い、保健所などで機会を通じ主婦にPRする考えがあるか。



【答】区の施設で合成洗剤を使わないよう庁議で指示徹底した。保健所を通じてのPRは母親学級などで実施している。消費者行政の中においても周知徹底をはかりたい。

大規模公園に子ども動物園を作れ

【問】子どもの動物愛護精神を養うためにも大きな公園でウサギやヤギの小動物の子ども動物園を作れ。元湖江公園の養殖ホテルを一般に公開せよ。



【答】動物はやさしいもので広い公園に小動物コーナーを設置したい。ホテルは7月中に元湖江公園で公開してみたい。

【問】将来の幼児人口の減少を考え私立幼稚園のあき教室を使って簡易保育所とする豊中方式を導入する考えはないか。

【答】足立区の幼児教育は私立幼稚園に負う所が多い。豊中方式はすぐ取り入れられない。私立幼稚園協会とともに真剣に考えていきたい。

中学校にLL教室を設置せよ

【問】LL教室を全中学校に設置すれば語学力は進歩する。当面各ブロック別にLL教室を設置する考えはないか。

【答】LL教室の教育効果は高いといわれているが、現在はアナライザーを年次計画で設置していきたい。

**共 産 党**

区長の基本姿勢を問う

【問】鈴木都政は国の基準を行政運営のものさしとし、敬老乗車証や老人医療費無料化に所得制限を取り入れるなど都民の犠牲で財政再建をはかる行政をどう考えているか。

【答】今度の知事は都財政再建をかがけており、それが解決するまで多少の犠牲や後退はやむを得ない。協力できるものは協力して都区一体の財政確立をはかりたい。

高令者事業団の育成強化をはかれ

【問】高令者事業団の仕事の絶対量を確保し、就労人口を増やすために区の補助金を増額し、賃金職員を増員して受注を拡大すべきではないか。

高齢者事業団



【答】高令者事業団の事務職員は合計8名で遅くまで仕事をしている。人員も仕事も増やす努力をしている。区も事業団の育成には力を入れていきたい。

私立高校入学準備金貸付制度を作れ

【問】私立高校入学時には多額の費用がある。来年度には間に合うよう入学準備金貸付制度を設けよ。それが無理なら足立信用金庫の教育ローンと提携する考えはないか。

【答】私立高校への進学者は非常に多く



現状では困難である。足立信用金庫の教育ローンはほかの制度と同じであるが、便宜をはかるよう口添えはする。

老人団体のバス借上げに助成せよ

【問】老人福祉は行政の責務である。葛飾区で老人団体が施設見学、研修会などでバスを借りるとき、助成を行っているが、当区でも実現をはかれ。

【答】足立区ではバスを貸切り敬老遊覧事業を行っている。好評なので当分の間現在の方式でやっていきたい。

【問】国民年金特例納付に貸付制度を作れ

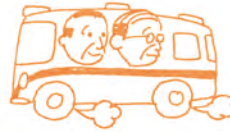
【問】国民年金特例納付で保険料納付の困難な人を救済するため、当面年令や期間を区切って保険料納付をすれば受給権をもつ人を優先に他の貸付制度との併用も考えて救済措置をはかれ。

【答】対象者が多いのでとにかく無年金者がでないように努力したい。金融機関にも低利で貸出せるように話をしている。

【問】寺嶋助役に対する暴行行為を告発せよ

【問】寺嶋助役に対する傷害事件は解同足立支部が暴力主義的集団の証明である。庁舎内での暴力行為を二度と許さないために告訴、告発をすべきではないか。

【答】庁舎内で最高幹部が暴行に会ったのは非常に遺憾である。告発は本人も慎重に考えておりまだ決断をしていない。



### 新政クラブ

千住新橋らせん歩道の改良を急げ

【問】千住新橋かけかえに伴うらせん歩道はケガ人も出て不評である。昭和60年かけかえ完成時に対処するというが、早急に解決することを考えよ。

【答】完成時にまっすぐな歩道になる。いずれにしても地元の迷惑、一般の不便は事実なので、建設省に意向を伝えたい。

【問】高令者事業団の育成に努力せよ

【問】高令者事業団の育成に努力をし、PRについて区が関係方面に事業団を利用するように要請するとともに、歓迎されるように研修会などで指導せよ。

【答】事業団発展のためには職員増が必要である。PRは区も事業団も積極的に行っている。また愛される事業団となるために研修会を行なっている。

【問】東武線高架工事の計画で沿線道路の整備や協定関連街路が計画通りすすまないとき、また伊興地区地下化の地元要請に対して、区はどのように対処するつもりなのか。

【答】現状では大体9月までに間に合う目鼻がつきつつある。協定通りできないときは地元の方の力を借りて善処しなければならぬと思う。



### 社会党

商業活動の振興をはかれ

【問】これからの産業の中心として区内商業の振興に力を入れなければならないがこれと大型小売店舗進出問題との関連についてどう考えるか。

【答】大規模店舗法(略)の改正により大規模小売店舗審議会に区長の意見具申ができるようになった。商業環境調査、消費者動向調査を意見具申の資料として実施し

大規模店舗の進出を防ぎながら区内商業者の発展に寄与していきたい。

【問】下水道事業に疑惑を許すな

【問】下水道工事につき5億円で落札したものが設計変更で8億円になったのはなぜか。工事は区内業者を指名せよ。

【答】開削工法から推進工法への変更、漏水防止のための薬液注入で増えた。区内業者請負は施工能力があれば配慮する。

【問】防災対策を万全にせよ

【問】防災避難場所は都市ガスの未普及地域が多い。プロパンガスで危険ではないか。これからの対策はどうか。

【答】避難場所が都市ガス普及地域ばかりとは限らないので安全指導を徹底したい。都市ガス導入に努力したい。



### 民声クラブ

教育の正常化をはかれ

【問】区教育委員会は、教員の違法スト参加中止を申し入れ、あえて参加した者を和歌山市の例にならない氏名公表して教育の正常化をはかれ。

【答】最近の傾向としては、スト参加者時間とも減少の傾向にある。今後の動向をみながら慎重に対処し、検討したい。

【問】特別昇給制度は、勤務評定書を基準にして本来の精神にのっとって行え。本来の姿にもどらぬ時は、廃止も考えよ。

【答】特別昇給の基準は勤務成績の優秀な者を対象とするのが原則で最近はそのに過去の基準より厳しくなっている。ご指摘の点が区内にもしあるとすれば今後厳重に注意を促し運用していく。

【問】町会、自治会で集会所がなく困っている地区がある。地主の土地提供、区が建設し地域に管理させる方式はどうか。

【答】ご趣旨に同意である。申し出があれば喜んで施設をつくり管理を地域の人にかかせる方針をもっている。十分ご活用願えればよいと思う。







島根4丁目の請願箇所を現地調査する土木委員会委員

### 区民請願陳情

（54・7・6までに審査されたもの）  
 ■採択されたもの  
 ○第8ブロック区民センター建設

- 京浜倉庫電波障害除去
- 桑袋小学区域内児童保育室設置
- 道路整備等 〓西伊興町45先
- 水路改修 〓西伊興町45先
- 側溝改修ふたかけ 〓東和4-1, 2, 9番付近
- 側溝ふたかけ 〓江北3-17先、堀之内1-4先

■不採択となったもの  
 ○部落解放センター建設

- 継続審査となったもの
- グランドメゾン西新井建設反対等
- 足立青果市場移転に伴う周辺商店援助等
- 綾瀬駅前大型スーパー増築賛成
- 内匠本町町名復活促進
- 福祉作業所助成等
- 福祉作業所設置
- 大型店出店関連（出店基準、指標作成商業実態調査実施等）
- 綾瀬一〇号マンション建設反対
- 道路清掃等
- 生活保護世帯見舞

### 金増額等

- 老人福祉向上（老人福祉電話増設、ホームヘルパーの時間延長など）
- 心身障害者（児）福祉向上（区役所等に手話通訳者配置など）
- 扇一丁目老人館風呂併設
- 特別養護老人ホーム建設等
- 失対労務者夏期手当支給
- 区道認定 〓綾瀬1-20先、島根4-115-1先、花畑6-8先、西新井6-16先、江北3-22-22先

## 流域住民の生命財産を守るために

### 利根川治水大会が開かれます

利根川水系の治水、利水事業の早期完成を国会ならびに政府に要望するため、第30回通常総会および治水大会が8月2日に千葉県立印旛高校体育館において開かれます。

利根川治水同盟は昭和22年9月の「カスリン台風」で埼玉県栗橋付近における利根川右岸の決壊により、関東一円に甚大な被害をもたらした水害を契機に発足したものです。

近年、社会経済の発展に伴う急速な開発につれて、治水利水事業の立ち遅れがみられるようになり、流域住民の生命と

- 道路敷払下げ 〓柳原1-11-7先
- 荒川堤防避難階段増設
- 側溝改修ふたかけ 〓興野2-23-5先
- 側溝ふたかけ 〓西新井三丁目周辺
- 入谷町循環バス増便
- 西新井大師旧参道先環七横断歩道確保等
- カーブミラー設置 〓興野1-15-9先
- 舎人二・三丁目地内交通安全対策
- 東武バス路線変更・延長
- 「解同」事務所撤去等

財産の安全をおびやかしております。

足立区議会もこのことを強く国会ならびに政府に対し要望するために多数の議員がこの大会に参加します。

### おわびと訂正

第54号の記事のうち上田二郎議員の電話局番が違っておりました。正しい番号は次のとおりです。

上田二郎議員 (885) - 3915  
 おわびして訂正いたします。

次の定例会は9月に開かれます